

人工知能(AI)を用いた脳血管撮影画像の基盤構築に関する研究

1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までに当院で脳血管撮影検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、脳血管撮影（DSA）画像を AI に学習させて、脳血管撮影画像の基盤モデルを構築することにより、従来、脳血管異常（脳動静脈奇形や微小動脈瘤等）の病態解明や形態学的特徴の確認は、専門医による多大な時間を要する手動の観察と経験則に基づいていたものを、AI に検出させ、頭蓋内疾患における未知のバイオマーカー探索や新たな病態分類の発見を目指す事を目的としております。

方法は、電子カルテ上のデータを AI に取り込み学習させます。その後、AI による診断と専門医による診断を比較していきます。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2031 年 3 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2026 年 9 月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- (1)医用画像データ（脳血管撮影検査画像、ならびに MRI 画像、CT 画像等）
- (2)診療記録（診療録；年齢・性別・生活歴・既往歴・退院サマリー等）
- (3)検査データ（身体計測：年齢、性別、身長（cm）、体重（kg）、BMI(kg/m²）、血圧、血液学検査:白血球数(/ μ L)、ヘモグロビン(g/dL)、血小板数($\times 10^4$ / μ L)、尿素窒素(mg/dL)、尿酸(mg/dL)、クレアチニン(mg/dL)、eGFR(mL/min/1.73m²）、CRP(mg/dL)、等、生化学検査、尿検査、生理検査等）

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供はございません。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

（利用する者の範囲）

研究代表機関：

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 教授：貴島晴彦

共同研究機関：

千葉大学大学院医学研究院 脳神経外科学 教授：樋口佳則

国立病院機構大阪医療センター 脳神経外科 科長：藤中俊之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪府吹田市山田丘 2-2

電話：06-6879-3652

担当者：大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 尾崎友彦

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 貴島晴彦

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 貴島晴彦